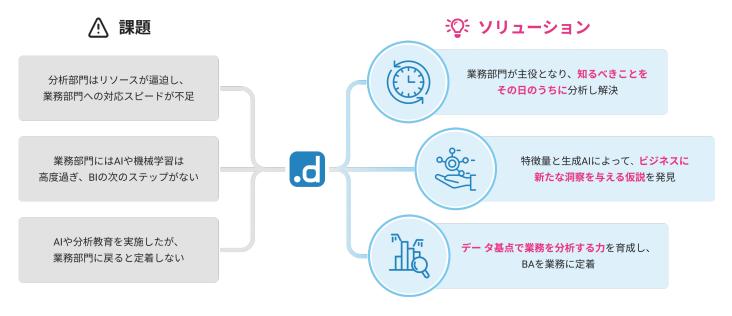
# データから業務を革新する ビジネスアナリティクスで新時代をリード

生成 AI による革新、全ての人材にデータインサイトの力を。

## 業務部門が主役のビジネスアナリティクスを実現

DX 時代にデータを活用したビジネス変革が必須となる中、多くの企業は「ツール導入後の活用停滞」や「AI・BI 教育の定着不足」に直面しています。この課題に対して、dotData のビジネスアナリティクス人材育成は、「データを分析するスキル」よりも、「データを基にビジネスを分析する能力」を育成し、データドリブンな企業文化の確立を支援します。

データを見える化する BI 教育と機械学習を前提とした高度な AI 教育のギャップに対応し、BI の次のステップとして、データ内のパターン(特徴量)を活用しビジネスを分析する実践的な能力を育成します。また、分析を業務に定着させるため、分析実施者だけでなく、分析結果を理解する人材のリテラシー向上と、業務部門と分析部門間の橋渡し役の育成を通じ、実践的なデータ活用を実現します。



# データを基点に「業務を分析する」ビジネスアナリティクス

dotData のビジネスアナリティクス人材育成は、データを基点とした業務分析によって戦略や施策を立案できる人材の育成に重点を置いています。 日本企業でのビジネスアナリティクス人材の深刻な不足に応え、企業のデータ活用文化を確立し、データドリブンな意思決定を促進します。



# 夕 初級

データの重要性とBA事例を学び、AIの支援を受けながらデータを考察、解釈します。また、単なる知識やスキルではなく、体験を通じて全社員が分析結果を理解できる基本的なリテラシーを向上させます。

ゲータ分析って 役に立ちそう! 面白そう! ))

### 田 中級

業務データから施策立案までプロセス 全体を体験し、「How」を学びます。 ユースケース探索を通じ自身の業務に おける「What」のBAテーマを考察し、 業務と分析部門間の橋渡し人材を育成 します。

11 自部門でこんな分析を やってみたい!

"

## 念上級

中級で選定したBAテーマに基づき、 自部門のデータを用いてBAを実践します。dotDataの講師陣は、テーマの深堀 りからデータの準備、分析の実行、結 果解釈、報告に至る全工程をサポート し、BAの自走化を目指します。

11 自部門のデータ・テーマを dotData Insight で分析

人材像	分析結果の受け手(全社員)	業務部門と分析部門の橋渡し	業務部門における分析の実施
口 講座の目的	ビジネス分析の体験を得る	ビジネス分析 <b>プロセスの理解</b> <b>ユースケースのテーマアップ</b>	<b>自社データ・自部門のケース</b> による <b>ビジネス分析の実践</b>
♡ 講義時間	講義3回 (90分、90分、120分)	講義2回 (120分、120分)	OJT形式
目 データケース	金融業、製造業などのデータとケースをdotDataが準備		自社データ・自社環境にて実施

<sup>※</sup> dotData BA 人材育成サービスは、短い講義時間(受講者負担小)で BA のプロセスの理解と体験をするために、自動化の進んだ dotData Insight を利用しますが、 講義で理解する BA プロセス理解やユースケーステーマアップは dotData Insight が前提ではありません。

初級・中級コースの受講後は、プロセスを理解できるので、受講者ご自身が Tableau 等のツールで、BA を実施することが可能になります。

# dotData Insight 紹介

dotData Insight は、業務部門が主役のデータ分析のツールであり、データサイエンティストのような高度な AI の知識やスキルがなくても、業務データからビジネスの目的に応じたインサイトや仮説を導き出すことができます。dotData の AI と生成 AI の融合によって、ビジネスの現場主導のデータドリブンな意思決定を実現しましょう。



#### 特長1

業務データから特徴量を自動抽出し 最適なセグメント候補を提案



#### 特長2

生成系AIが分析結果の解釈や ビジネスの仮説立案を支援





## dotData について

dotData は、「全ての企業がデータに基づいて、より良い製品やサービスを生み出すことができる世界を創る」というビジョンの下、2018 年、 米国シリコンバレーで創業。企業の AI やデータ分析において最も難しいと言われる特徴量発見・抽出を、独自の AI で自動化。dotData の特徴量 自動設計技術は、ユーザーが、企業の抱える様々な課題に対して、データからビジネスに資する洞察(特徴量)を迅速に自動的に発見・抽出する ことで、企業のビジネス成長やデータドリブン DX を支援しています。

# お問合せ先

E-mail: contact-i@dotdata.com